

環境ニュース

No.15

「食品ロス」を知っていますか？

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず、捨てられている食品のことです。

日本全体での食品ロスの発生量は、年間約621万トンと推計され、これは全世界の食糧援助量の約2倍にもなり、日本人一人ひとりが毎日お茶碗約1杯のご飯を捨てていることとなります。

大切なのは、食べ物に対して「もったいない」という気持ちを持つことです。身近なことを工夫して、食品ロスを減らしてみませんか。

できるだけ、食べきるようにしましょう



飲食店で食事をするときは

出来立ての最もおいしい状態で提供された料理を食べましょう。

自分自身の食事の適正量を知り、食べきれると思う量を注文するようにしましょう。

小盛りや小分けメニューを上手に活用しましょう。

食べ放題のお店では、元を取ろうと無理をしてお皿に盛ったり、食べ残すのはやめましょう。

宴会などでは

幹事さんは、参加者の好みや年齢層、男女比などを考えて、食べきれる量に配慮してお店やメニューを選びましょう。

乾杯後の30分間、お開き前の10分間は料理を食べることに集中する時間にしましょう。

食品ロスを減らすために、家庭でできること

食品ロスの約半分は、家庭から発生しています。

主な原因は、買いすぎによる「期限切れ」、作りすぎによる「食べ残し」、皮のむきすぎなどで食べられる部分まで捨ててしまう「過剰除去」などで、くらしを少し工夫することでなくしていけるものです。

買い方を変えてみましょう

- 買い物に行く前には必ず冷蔵庫の中身をチェックしましょう
- 地元釧路の食材を使いましょう
地元の食材は、輸送時に出る二酸化炭素も少なくてすむのでエコです。



保存方法を変えてみましょう

- 期限表示を知りましょう
賞味期限と消費期限の違いを知っていますか？
賞味期限は、過ぎてしまってもすぐに食べられなくなるわけではありません。
- 保存方法を見直しましょう
食材がいたむ原因は、温度や湿度、酸素や酵素、光などさまざまです。
食材にあった方法で保存することで、長くおいしく使うことができます。



調理方法を変えてみましょう

- 環境にやさしい調理方法をはじめてみましょう
普段は捨ててしまう野菜の皮や魚の骨などに手を加えて料理に利用したり、余ってしまった料理を別の料理に変身させるなど、ひと工夫してみませんか。

リサイクルをはじめてみましょう

- どうしても捨てなければならぬ食品は、コンポスト（生ごみ堆肥化容器）などを使って堆肥にリサイクルしてみましょう。



コンポスト（生ごみ堆肥化容器）・電気生ごみ処理機の購入助成を行っています

- ★コンポスト（生ごみ堆肥化容器）購入助成 1世帯あたり2個まで
容器 1,000円～3,000円未満（税抜）⇒ 助成額 1,000円
容器 3,000円～6,000円未満（税抜）⇒ 助成額 2,000円
容器 6,000円以上（税抜）⇒ 助成額 3,000円
- ★電気生ごみ処理機 購入助成 1世帯あたり1台まで
購入額の2分の1以内 助成限度額 10,000円



【問い合わせ先】
環境事業課 廃棄物対策担当
☎31-4551

犬は適正に飼育しましょう

公園や道路はみなさんが快適に利用したいものです。

特に犬のフンを放置されたら地域住民の方が大変に迷惑します。

飼い主の責任において「放し飼いはしない」「フンの持ち帰り」を徹底し、人と動物が快適に暮らせるまちづくりのため、飼い主や市民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

●狂犬病予防注射は必ず受けましょう

●飼い犬の畜犬登録をお願いします

※登録は1匹につき生涯一回
手数料は3,000円です。



鑑札

犬鑑札

304

第 町

狂犬病予防
注射済票

【問い合わせ先】

環境保全課 環境衛生担当 ☎31-4533

カラスやハトにエサを与えないでください

カラス・ハトにエサを与えると、人を恐れなくなり、人に危害を加えたり、排出ごみを荒らしたり、フンで洗濯物が汚れるなど地域の皆様に迷惑となります。

エサは与えないようにして下さい。

野生生物は、自然のままの状態でいることが一番の幸せです。
ご理解とご協力をお願いいたします。

活用しよう！「リサイクル情報バンク」

各家庭で不要となった家具・自転車等を、市が窓口となって必要とする人へ紹介します。（登録期間3か月）

☆対象品目☆

家具、自転車、家電製品、音楽用品、ベビー用品など
その他一般家庭用品全般で、修理を要せず、再利用が可能と判断されるもの

電話や窓口にて
受け付けいたします



【問い合わせ先】 環境保全課 環境管理担当 ☎31-4535



未来の
ために、
いま選ぼう。

COOL CHOICE - 賢い選択 - とは

「COOL CHOICE (クールチョイス)」とは地球温暖化防止に関する新たな国民運動で、平成27年7月から環境省が広く国民に呼びかけています。

地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を削減するため、上記の統一ロゴマークを旗印にみんなで一丸となって取り組みましょう！



みんなと一緒に旅行。
楽しさも、CO₂も
シェアできる。



残さず食べる。
食べ物を大切にすると、
気持ちも、
CO₂だって減らしている。



地域の食材が、
輸送のCO₂も少ない。
地球にも優しい話です。



LEDが照らし出すのは、
環境に優しい未来です。

〇たとえば・・・

- ・エコドライブを心がける
- ・公共交通機関を利用する
- ・季節に合わせた服装をする
- ・LED照明に取り換える
- ・地元産の旬なものを食べる
- ・食品ロスを減らす
などなど

〇賛同してみよう！

今年の4月1日に釧路市は「COOL CHOICE」に賛同することを市長が宣言しています。

個人の皆さんも賛同することができます。

賛同方法は環境省のホームページ、または釧路市環境保全課が参加しているイベント等でも賛同できます。

ぜひ賛同して、みんなで賢い選択を実践してみましょ！



環境家計簿をつけてみませんか？

家庭で使用した電気・ガス・水道・燃料などの使用量を集計して、毎月の二酸化炭素排出量を簡単に計算できるのが『環境家計簿』です。

環境保全課・各行政センター・各支所にて配付しています。また、ホームページより電子版のダウンロードもできます。ぜひ、ご活用ください。



【問い合わせ先】 環境保全課 環境管理担当 ☎31-4535

メールアドレス：ka-kankyokanri@city.kushiro.lg.jp ホームページ：http://www.city.kushiro.lg.jp/